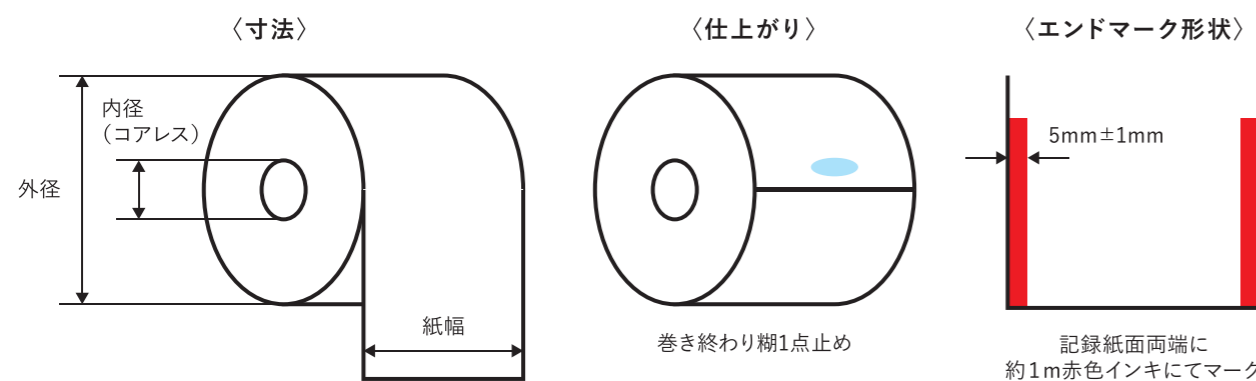


もどろーる仕様一覧

商品番号	用紙	厚さ	紙幅	長さ	外径	内径	梱包
SQC58637565	65g/m ²	73±5μ	58mm	63m	約80mm	20mm	5巻黒ポリ/1箱80巻
SQC58636565	58g/m ²	64±5μ	58mm	63m	約75mm	20mm	5巻黒ポリ/1箱80巻
SQC806375	65g/m ²	73±5μ	80mm	63m	約80mm	20mm	1巻黒ポリ/1箱60巻
SQC806365	58g/m ²	64±5μ	80mm	63m	約75mm	20mm	1巻黒ポリ/1箱60巻

〈共通項目〉 保存期間の目安：7年間（適切な保存環境）
※印字後の保存期間を保証するものではありません。



〈感熱紙を扱う上での注意点〉

- ①保管時
 - ・高温、多湿の場所や直射日光の当たる場所、特に車内に放置すると変色や褪色の原因になります。
 - ・雨や水につけたり、濡れた手や汗ばんだ手で触れたりすると印字面に悪影響を与えます。
 - ・可塑剤、アルコールなどの影響により褪色いたしますので保存環境にご注意ください。
- ②使用時
 - ・印字面に捺印する場合は、インクが品質に悪影響を与える恐れがあります。また、インクは乾くまでに長時間を要する場合があります。
 - ・糊付けする場合はでんぶん系、ポパール系または CMC 系等の水性糊をご使用ください。
 - ・印字面を引っかいたり、摩擦熱を与えたりすると、発色します。

- 高品質感熱紙で消耗品コストを削減いたします。
- 感熱紙：紙面に熱を加えると発色する機能性用紙です。
- 使用用途：POSレジ・レジスターにご利用いただけます。

もどろーるは商標登録出願中です。出願No. 商願2022-82306

環境負荷軽減コアレスレジロール



もどろーる®

潰れても…

形状が戻る





ケイエヌエス株式会社はSDGs(持続可能な開発目標)において、
 持続可能な消費と生産のパターンを確保します。
 廃棄物の発生を削減し、持続可能な未来づくりに貢献します。

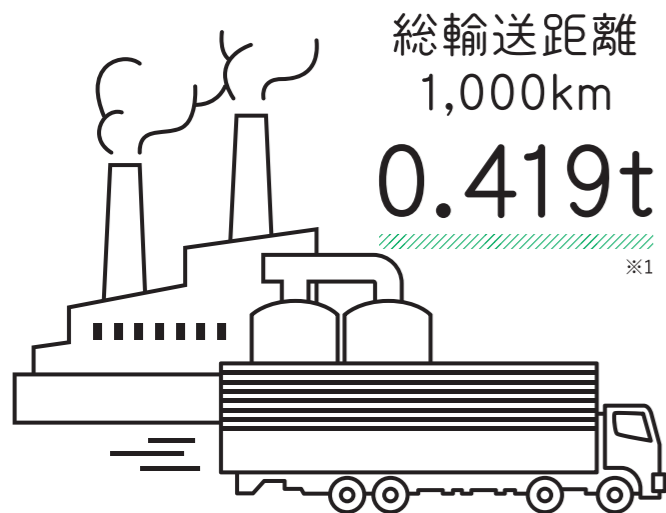
商品開発する事への思い

持続可能な世界を実現するためSDGsが採択されました。
 2030年までに世界が達成すべき社会の実現を目指す一助になればと、この度レジロールのコアレス商品化に取り組むことにいたしました。
 次世代に地球を引き継ぐため、持続可能な生産と消費を考慮した経済活動と商品製造の変革に取り組みます。

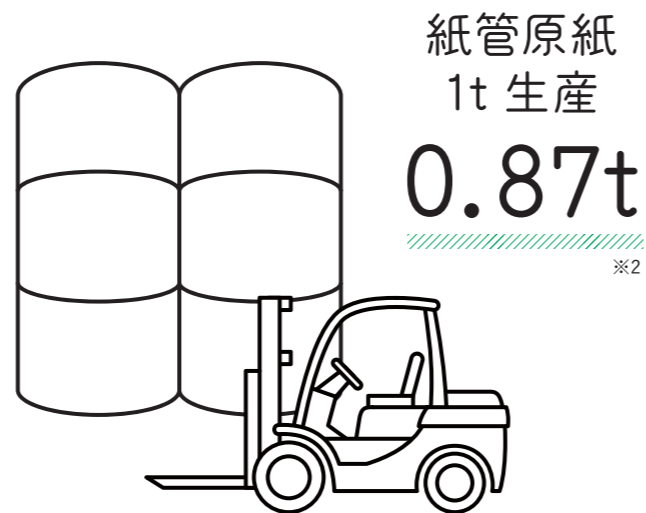
社会貢献を具体的に表現

レジロールには従来、生産の迅速化や変形防止のため、ロールの中心部に紙管を用いて製造することが基本となっておりますが、これを無芯化することにより、輸送中のCO₂削減と巻き芯を使用しないことで消費者での廃棄物が発生しない、環境負荷を軽減する商品として製造いたします。

紙管製造・輸送において発生するCO₂排出量の算定



※1 製紙工場(中四国)~紙管工場(九州)~ロール紙加工工場(大阪)間の総移動距離約1,000kmをもとに、全国通運連盟のCO₂排出量計算式に基づき2tトラック最大積載量にて運んだ場合のCO₂排出量になります。



※2 日本製紙連合会の資料に基づき算定

コアレス品の特徴と問題の解決

製造時の問題

レジロールを芯なしで製造するには、通常芯有の製品よりもスリットする際にロールが固くなり、巻き上げ時の加速動作での揺れや引抜時の不良で工程トラブルや商品不良が多発してしまいます。

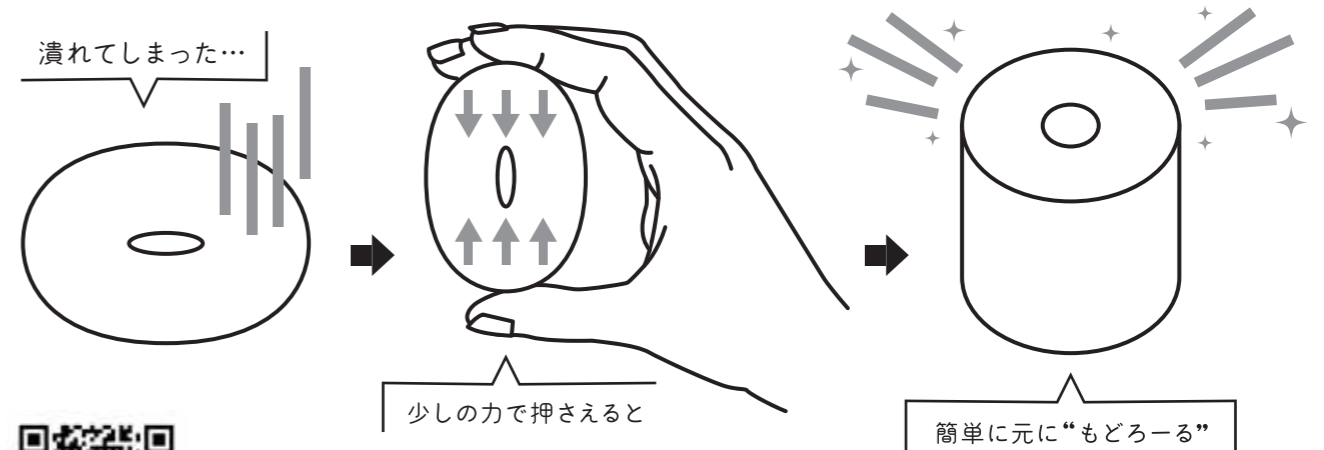
品質の問題

これまでに製品化された商品はロールが固すぎるため、配送途中での落下や破損で変形して(潰れて)しまうと、簡単には元の形状に戻せず使用することができなくなるという問題がありました。

プログラム変更等工場努力により、ロールの硬さを調整することに成功。
 課題であった商品の変形に関して、
 消費者様で簡単に戻してご使用いただけるレベルへ到達しました!

実用新案登録済 登録新案第3239301号

もどろーるの戻し方



⇐ロール紙の戻し方を動画でご覧いただけます。

多くの使用用途

昨今、感熱ロール紙の活用方法の多様化が進んでいることをご紹介します。
 レシートの活用方法として「割引券レシート」や「黄色いレシート」など、これまで陽の当たらなかったレシートに、ひと工夫を加えた取り組みが広がってきています。
 これらの取り組みは、印刷を施したロール紙をセットするだけでお店に大きな負担がなく、実施することができます。
 こうしたひと工夫あるレシートはSNSで取り上げられることで企業のPR効果が見込めます。